※令和４年度以降入学生用

学校番号	１０１３

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	生活Ｉ（情報）	単位数	２単位	年次	１年後期
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・実践的・体験的な学習を通して、日常使っている機械（コンピュータ）に対して、理解を深め、良い使い方は何かを考えましょう。
・自身で選んだテーマに沿って情報検索をし、そこで得た情報を自身の言葉でまとめ、課題を作成、発表を行います。伝わりやすくするためにはどのような工夫が必要なのか。実際にソフトに触れてみましょう。

２　学習の到達目標

・体験的な学習を通して、日常使っている機械（コンピュータ）に対して、理解を深める。
・情報技術を活用しての検索技術の習得。
・複数の情報をまとめ、自身の言葉に置き換えて伝える表現力を身につける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	効果的なコンピュータやデータの活用について理解し、技能を身につけているとともに、理解する。	事象を情報とその結び付きの視点から捉え、理解を促し、自身の言葉でまとめる。得た複数の情報をもとに発表をする。そのために必要な表現の工夫、機械の操作技術を適切かつ効果的に活用している。	主体的に情報と操作技術を活用し、それぞれの選んだテーマに取り組んだ際に、個々の課題に気付き、解決に向けて取り組む。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期　中間考査まで	HTMLファイルの作成	○タイピング練習 ○テキストエディタ	a: ＨＴＭＬの基本を知り、作成手順を理解する。 b: 手順書通りだけではなく、色の変更や書体の変更ができる。 c: タグの意味を理解し、積極的に取り組んでいる。	授業観察 作品制作	授業観察 作品制作	授業観察
後期　期末考査まで	発表に向けてのスライドの作成	○タイピング練習 ○情報検索と収集 ○発表用スライドの作成	a: 効果的なコンピュータやデータの活用について理解する。 b: 得た情報を自身の言葉でまとめることができる。 c: 情報と操作技術を活用し、積極的に課題に取り組んでいる。	授業観察 作品制作	授業観察 作品制作	授業観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度